

三寶寺 2004年(平成16年)行事予定

- 9月11日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
- 20日(月)~26日(日) 秋の彼岸
- 23日(木) 三寶寺秋の彼岸会 14:30より
- 24日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会
- 10月9日(土) 定例法話会・寄席 13:30より
- 29日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会
- 11月21日(日) 三寶寺仏具おみがき会 15:00より
- 28日(日) 三寶寺報恩講(定例法話会合流)
- 22日(月)~28日(日) 京都本山報恩講上山予定
- 26日(金) サンスクリット学習会・仏典読書会
- 12月8日(水) 成道会(釈尊)
- 11日(土) 定例法話会・寄席 13:30より

住職随想

世界のあちらこちらでテロが起きています。すべて恨みあいからである。テロは人の殺しあいである。殺しあいでは物事は解決できない。恨みあつもとを、互いに見つけあい、歩みより、いろんな方々の協力を得て解決していかなければならない。

今回、日本の野球界の流れは良き結果として特記すべき事である。

- 一、野球経営赤字
- 一、経営者側野球経営撤退
- 一、野球選手リストラ
- 一、選手側(労働組合)労働雇用確保要求

三寶寺 報恩講

11月28日 10時から受付
読経・法話 お齋(昼食)つき
バザー品の販売(出品を募集します)
どうぞ、喜んで、喜んで
ご参加くださいませ!
三寶寺 0463-93-3236

真宗で一番
大切な行事

あなたさまの
ご参加をお待ち
しております

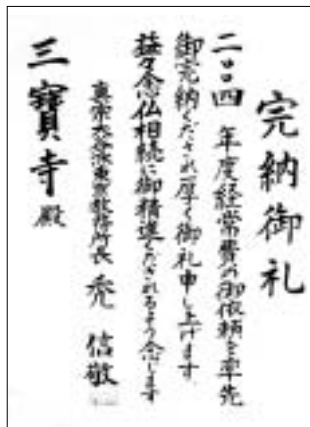
- 一、経営者側 合併一次リーグ(十一球団)赤字解消
- 一、選手側 球団経営と雇用促進方法を提示
- 一、外部経営団体 球団経営加入を球団経営者に伝える
- 一、球団経営団体会議で加入を拒否
- 一、選手側 経営側の歩み寄らない態度に、国民の要求、話し合いによって赤字解消・雇用促進を互いに考えていくべきであることを伝えるが拒否、ストライキに突入。
- 一、経営者側の態度にテレビの視聴率と球場入場者数(ベイスターズ・巨人戦二万八千人)激減。球団側

このまま合併一次リーグとしても赤字解消と知らないことを知る。外部から球団経営者加入を受け入れることで解決をはかり、和解! これからは、アメリカの経営方針を参考にして、赤字経営球団には、分割金支援や交流試合、サッカーとバレー、アメリカがやっているようにトーナメント試合、地区で球団をもつ。給料・契約金の上限などをしていけば良いのである。経営ができないから投げだすという方法でなく、互いに助けあつて人材を育成していく。その方法はア) 地方自治体と話し合い、球場確保イ) リトルリーグと指導者を育成してプロ人材を確保するウ) 自由に球団を渡り歩けるように自由契約をするエ) スポンサー契約選手のグッズ販売オ) 交流試合を多くやるカ) プロの選手のファンサービス、子ども達に技術指導 などなどを考えてみました。一つのことを考えることは、解決にむかひいていくと思われまふ。

仏法ではそれぞれ一人一人が幸福にならなかつたら、私がこの世に生まれてきた価値がないと述べ伝えられている。願以此功德 平等施一切 同発菩提心も同じである。智慧をつかつて、悩み無明の人々に、解決の光明を必ず与えるものである。

東京教務所より

2004年度経常費の完納に御礼状をいただきましたので、ご報告として掲載いたします。



お取越のご案内

「自宅で報恩講(お取越)をしたいので御住職来てくださいますか」とのお電話がありました。日程の調整などいたしますので、どうぞお電話ください。

住職9月の日程

- 11日(土) 定例法話会・ふれあい寄席
- 20日(月)~26日(日) 秋の彼岸
- 23日(木) 秋の彼岸会
- 24日(金) サンスクリット学習会

住職10月の予定

- 1日(金) 横浜別院聖典学習会
- 9日(土) 定例法話会・ふれあい寄席
- 19日(火) 横浜別院声明研修会
- 29日(金) サンスクリット学習会
- 31日(日) 静岡県仏教会講演